■入場無料■

第36回 測量調査技術発表会

測量CPDポイント　午前2ポイント
設計CPDポイント対象　午後3ポイント

2014年7月4日（金）

10：00～17：00　（受付 9：30～）
四谷区民ホール
〒160-8581　東京都新宿区内藤町87番地

主催：公益財団法人日本測量調査技術協会
技術委員会・技術普及部会
後援：国土交通省国土地理院
参加方法：測技協HPより事前申込受付
http://www.sokugikyo.or.jp/seminar/
（※当日会場受付可）

プログラム

	10:00 ～ 10:05	ガイダンス	測技協　技術普及部会長	土谷　学
	10:05 ～ 10:10	開会挨拶	測技協　技術委員長	島村　秀樹
	技術発表　午前			
1	10:10 ～ 10:30	単写真を用いた簡易的測定による位置情報の取得方法	株式会社東京地図研究社	谷口　亮
2	10:30 ～ 10:50	3D地形データの防災分野での利活用	アジア航測株式会社	謝花　達磨
3	10:50 ～ 11:10	自動マルチビーム測深システムによる水中3次元データの取得	中日本航空株式会社	神谷　光顕
4	11:10 ～ 11:30	OSSを利用した簡易な地図画像配信とその利活用について	朝日航洋株式会社	沼田　圭太
5	11:30 ～ 11:50	モービルマッピングシステム（MMS）におけるＧＬＯＮＡＳＳ衛星使用時の効果	アジア航測株式会社	小堀　裕貴
6	11:50 ～ 12:10	ALB（航空レーザ測深機）の河川測量への適用	株式会社パスコ	小澤　淳眞
	12:10 ～ 13:30	休憩（80分）		
	技術発表　午後			
7	13:30 ～ 13:50	３Ｄモデリングを利用した高ダイナミックレンジ画像の有効性について	朝日航洋株式会社	塩谷　章
8	13:50 ～ 14:10	位置情報付斜め写真撮影システムとその活用	アジア航測株式会社	野中　秀樹
9	14:10 ～ 14:30	航空レーザ測量と既存の数値地形図を用いた砂防基盤図作成とその利点~伊豆大島を事例として~	国際航業株式会社	中村　博祐
	測技協　部会・WG活動報告　1			
10	14:30 ～ 14:50	航空レーザ測量による災害対策事例集と航空レーザ測量データポータルサイトの紹介	測技協 空中計測・マッピング部会 レーザWG	横尾　泰広
	14:50 ～ 15:00	休憩（10分）		
	特別講演			
11	15:00 ～ 16:00	特別講演（仮）「AR（拡張現実）と先端測量技術」	東京大学大学院　情報学環	教授　池内　克史
	測技協　部会・WG活動報告　2			
12	16:00 ～ 16:20	ＧＮＳＳ測量におけるマルチパスの実影響の把握に関する基礎的研究その２	測技協 位置情報・応用計測部会 ＧＮＳＳ-WG	鵜飼　尚弘
13	16:20 ～ 16:40	将来的な防災・減災につながるGIS技術を用いたサービス これに関わるシステム、データの現状のとりまとめ・トピック	測技協 GIS部会	中山　修 西田　隆人
	16:40 ～ 16:50	優秀発表　表彰		事務局
	16:50 ～ 17:00	総評　閉会挨拶	公益財団法人 日本測量調査技術協会	会長　岡部　篤行

※プログラムについては変更される場合がございます